

「文化財の種」を探そう

～未来に遺したい半世紀前の
モノ・コトを語り合うワークショップ～



約50年前の映像を見ながら秋田市の生活や文化を振り返り、当時あったモノやコトのうち未来に遺したい「文化財の種」を参加者みんなで探し、それらを遺すために何ができるかを語り合うワークショップを開催します。



講師 相本歩美氏（国際教養大学准教授）

【略歴】

- ・東京大学大学院農学研究科
博士課程単位取得満期退学、農学博士
- ・マーガレット・サッチャー財団特別奨励研究生
(2018年、英国バッキンガム大学)
- ・国際教養大学講師（2012年1月～）、助教を経て、現在、准教授

①講演「文化財の種って何だろう？」

※約50年前の映像も上映

②グループワーク

未来にその価値を遺したい「文化財の種」について、グループに分かれて話し合います。

| | |
|-----|---|
| 日時 | 令和7年3月8日（土）午後1時～3時15分 |
| 会場 | 旧松倉家住宅米蔵（旭南二丁目7番29号） |
| 費用 | 無料 |
| 申込み | 秋田市文化振興課に電話（018-888-5607） または右記QRコードから |



関連展示として、旧秋田市雄和ふるさとセンター所蔵の昔の民具や農具も同会場で展示します。

展示期間：3月5日(水)～17日(月)

